

## 仮訳

### GLOBAL COALITION ON TELECOMMUNICATIONS (GCOT)

#### 電気通信に関するグローバル連合

#### 共同声明

電気通信ネットワークのセキュリティ、強靱性及び革新性の確保は、世界的な課題である。国際社会は、多様なサプライチェーン、安全で相互運用可能な標準、そして 6G などの将来の電気通信技術の開発を含むイノベーションを促進するために協力する必要がある。

英国 科学・イノベーション・技術省、オーストラリア インフラ・交通・地方開発・通信・芸術省、カナダ イノベーション・科学・研究開発省、日本国 総務省、アメリカ合衆国 国家電気通信情報庁は、共通の目的、特に次の事項を支援するための多国間イニシアティブを調整するために、電気通信に関するグローバル連合(GCOT)を設立する：

- 各国のアプローチの相互補完性を確保するための情報共有を含めた、電気通信に関する GCOT パートナー間の協力と調整を強化する。
- 共通の目的を支える、電気通信政策の主要分野に関するより広範な国際的なコンセンサスを構築する。
- 産学官の対話を可能にする。
- 産業界におけるイノベーション及び成長機会を促進する。

これらの目的を達成するため、GCOT は、以下の（ただしこれらに限定されるものではない）分野におけるより緊密な協力及び調整の機会の追求に着手する。

#### 1. 情報共有

我々は、GCOT を、電気通信のサプライヤー多様化、将来の電気通信及び関連する安全保障上の考慮事項を含む、電気通信に対する我々各国の政策的アプローチに関する情報交換の場として利用する。また、我々の試験研究施設間の情報共有を奨励するとともに、研究及び知的財産管理において、共有している課題を軽減する機会を探求する。さらに、産業界の利害関係者との有意義な関わりを通じて GCOT の活動を伝え、適切だと考える関連情報の関係者間での直接的な共有を促進する意図を有する。

#### 2. R&D への参画

各国の国内のプログラムに係る情報共有及び各国の優先課題の間の相乗効果や重複がどこにあるかを検討することを通じ、R&D に対して補完的かつ協力的なアプローチをとる機会を探求する意図を有する。これには、共同出資による共同研究開発プログラム、並行するプロジェクト間の対話及びそれぞれの電気通信研究所のマッチングが含まれる。研究開発及びイノベーションが主に産業界によって推進されていることを認識し、共有目標を達成するための重要なパートナーとして産業界と協力して取り組む。展示会、ハッカソン、ピッ

チセッションなどを通じて、電気通信イノベーションのエコシステム全体に「イノベーションブリッジ」を確立することを目指す。

### 3. 資金配分の優先順位の調整

各国の研究開発資金の決定は最終的にはGCOTの各パートナーが行うものであることを認識しつつ、研究開発に対するそれぞれのアプローチについて議論し、より戦略的な連携の機会を検討するとともに、適切な場合にはより大規模な共同プロジェクトを提供するために我々の集团的資源をプールする選択肢を検討することを計画する。

### 4. ビジョン設定と標準化の支援

我々は、2021年のテレコムサプライヤー多様化に関するプラハ提案及び英国のオープンRAN原則に示されたような、オープンで分散的な標準準拠のコンプライアンス、実証された相互運用性及び実装の中立性を促進する。

我々は、国際的なパートナーと産業界の利害関係者との間で標準化機関へのアプローチを調整することを含め、適切な場合には、電気通信ビジョンの設定と標準化を支援する意図を有する。

産業界主導の包摂的なマルチステークホルダによる国際標準化プロセスを支援し、参加への障壁を取り除くために働きかける。

### 5. 国際的なアウトリーチ及び協力

我々は、既存の多国間及び関連するマルチステークホルダの枠組みに対する我々のアプローチを調整し、他の枠組みの取組をどのように支援するかを検討することにより、既存の多国間活動を支援する。

我々は、国際的なパートナーとの協力を強化し、発展途上国及び新興経済国が安全で強靱なデジタル・インフラを構築することを支援する。

### 適用範囲

GCOTは、以下のようなテーマに重点を置くが、これらに限定されるものではない：

- 電気通信サプライチェーンの多様化
- 6Gと将来の電気通信
- 電気通信のセキュリティと強靱性
- 電気通信スキル
- 電気通信標準化に関する調整

### ガバナンスとメンバーシップ

GCOT運営グループは、年に2回会合を持ち、6ヶ月ごとに1回の対面会合と1回のバー

チャル会議を開催し、共通の関心を有する特定のテーマに関する協力について議論することが期待されている。

GCOT のパートナーは GCOT の幅広い活動を調整する責任を負うことを期待されており、活発な活動の流れに応じてより頻繁に会合をもつことができる。短期的成果として、他の潜在的なパートナー国を特定し参加させるために協力して取り組むとともに、GCOT の目標を達成するために不可欠な産学のパートナーを特定し参加させる。

GCOT は、既存の国際的な枠組みを弱体化や置き換えをせず、電気通信に関するコンセンサスと協力を進展させるために、これらの枠組みと緊密に協力することが重要であることを認識している。